社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月20日

計画の名称	住田町の心地よい生活環境を支える道づくり												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	住田町												
計画の目標	住みよい環境とお互いに助け合う地域社会の形成を目指すため、住田町内の国道及び県道へのアクセスを円滑にし生活環境の確立を図り、豊かな自然につつまれた快適で安全な町づくりを実現する基盤づくり												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	284	A	284	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)
1	道路改良は、総合発展計画事業の5年間の整備率 道路改良は、総合発展計画事業の5年間(平成27年度~平成31年度)における整備率を算出 総合発展計画事業路線の5年間の整備率 = (整備済路線延長 / 総合発展計画事業路線延長) × 100	10%	33%	41%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-001	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	改築	(1) 火石川向線 川向工区	道路改良 0.50 km	住田町						0	-			
	A01-002	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	改築	(他) 川向4号線 川向工区	道路改良 0.12 km	住田町						25	-			
	A01-003	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	除雪	(1) 新切新田線外12路線	除雪 22.9km	住田町						97	-			
	A01-004	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	改築	(他) 高瀬小畑線 火の土工区	道路改良 650m	住田町						108	-			
	A01-005	道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	改築	(他) の場線	道路改良 250m	住田町						54	-			
											小計						284				
											合計						284				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業担当課において事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和2年8月
	公表の方法 町のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路改良は、現道拡幅により道路利用者の安全と円滑な走行の確保が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	除雪は、冬期間の積雪に対し適切な除雪業務を行い道路利用者の安全かつ安心な交通確保が図られた。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き各事業を進めることにより、地域に密着した道路交通を円滑に確保する道づくりを行う。	